

令和元年度静岡市下水道事業会計補正予算（第3号）

△印は減

第1条 令和元年度下水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和元年度下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のように改める。

	（補正前）	（補正後）
(4) 主要な建設改良事業		
下水道整備事業	12,576,262千円	12,684,165千円

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既 決 額）	（補 正 額）	（ 計 ）
	収	入	
第1款 下水道事業収益	22,016,988千円	△8,809千円	22,008,179千円
第1項 営業収益	15,974,752千円	△15,906千円	15,958,846千円
第2項 営業外収益	6,042,236千円	7,097千円	6,049,333千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用	21,208,329千円	△38,758千円	21,169,571千円
第1項 営業費用	18,459,029千円	48,942千円	18,507,971千円
第2項 営業外費用	2,748,300千円	△87,700千円	2,660,600千円

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額7,645,733千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額750,958千円、過年度分損益勘定留保資金629,046千円及び当年度分損益勘定留保資金6,265,729千円」を、「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額7,658,093千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額750,958千円、過年度分損益勘定留保資金629,046千円及び当年度分損益勘定留保資金6,278,089千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既 決 額)	(補 正 額)	(計)
	収	入	
第1款 資本的収入	15,909,367千円	95,543千円	16,004,910千円
第1項 企業債	11,797,900千円	25,400千円	11,823,300千円
第3項 国庫(県)支出金	3,231,324千円	70,143千円	3,301,467千円
	支	出	
第1款 資本的支出	23,555,100千円	107,903千円	23,663,003千円
第1項 建設改良費	12,647,050千円	107,903千円	12,754,953千円

第5条 予算第5条中の表中

「

公共下水道整備費	令和2年度	300,000千円
中島処理区 恩田原・片山地区下水道整備事業	令和2年度	200,000千円

を

」

「

公共下水道整備費	令和2年度	300,000千円
----------	-------	-----------

に

」

改める。

第6条 予算第6条に定めた企業債限度額「11,797,900千円」を「11,823,300千円」に改める。

第7条 予算第9条に定めた経費の金額を次のように改める。

(科 目)	(既 決 額)	(補 正 額)	(計)
(1) 職員給与費	1,506,258千円	66,168千円	1,572,426千円

令和2年2月10日提出

静岡市長 田 辺 信 宏